

江南市子ども・子育て支援に関するアンケート調査

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

江南市では、平成 26 年度に「江南市子ども・子育て支援事業計画（平成 27 年度～31 年度）」を策定し、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めています。このたび、計画期間が満了となることから、平成 31 年度に計画の見直しを行うこととなり、子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、本アンケート調査を実施させていただきます。

この調査は、住民基本台帳の中から市内にお住まいの小学生のお子さんを 1,800 人無作為に抽出し、その保護者の皆様にご協力をお願いするものです。ご多忙とは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成 30 年 12 月

江南市長 澤田 和延

◆ご記入に際してのお願い◆

※ ご回答いただいた内容は、江南市や国、県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただきます。他の目的に利用することは一切ございません。

- (1) 保護者の方が記入してください。
- (2) 封筒のあて名のお子さんについてお答え下さい。
- (3) 回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- (4) 回答が「その他」にあてはまる場合は、その番号を○で囲み、()内になるべく具体的にその内容を記入してください。
- (5) 時間（時刻）をご記入いただく場合は、24 時間制(例：午後 1 時→13 時)で記入してください。
- (6) 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に三つ折りにして入れ、**12 月 28 日（金）まで**にご投函ください。返信用封筒に切手は不要です。
- (7) この調査は無記名で行います。記入者の住所及び氏名は、調査票・返信用封筒ともにお書きにならなくて結構です。
- (8) このアンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

問合せ先 江南市こども未来部 こども政策課 子育て政策グループ
電 話：0587-54-1111（内線237）
FAX：0587-56-5515
メール：kodomom@city.konan.lg.jp

この調査票に出てくる「施設」や「事業」の説明です。こちらも参考にしてご回答ください。

幼稚園（※）	小学校就学前の幼児を預かり、心身の発達を促し、集団生活に慣れさせることを目的とした幼児教育施設をいいます。
保育園（所）（認可保育所）（※）	児童福祉法による許可を受けている保育園（所）のことで、保護者が仕事などのため児童の保育を必要とする場合に、児童を親などに代わって保育をする児童福祉施設です。（国が定める最低基準に適合し、県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
認可外保育所（※）	保育園（所）と同様な役割を果たしていますが、児童福祉法による認可を受けていない保育施設のことで、託児所なども含まれます。
病児・病後児保育（※）	病気回復期（病気中も含む）の児童を、保護者が勤務などの都合により家庭で育児を行うことができない場合に、保育園（所）や医療機関に付属する専用スペースで看護師等が一時的に預かります。
ベビーシッター（※）	私的な契約に基づき、乳幼児保育や産休明け保育などを行う人をいいます。
子育て短期支援事業（ショートステイ）（※）	おおむね一週間程度まで、子どもを児童養護施設などに宿泊させて預かる事業です。
ファミリー・サポート・センター（※）	育児の手助けができる人（援助会員）と、育児の手助けが必要な人（依頼会員）を会員登録し、依頼会員からの依頼に応じて、育児の手助け（援助活動）ができる援助会員を紹介するものです。
児童館（一般利用）	子どもに健全な遊び場を提供する目的の施設で、未就園児の親子や放課後の小学生などが自由に来館して利用できます。
学童保育（※）	保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。江南市では小学1～4年生が対象です。
放課後子ども教室	保護者の就労の有無に関わらず、小学6年生までの児童を対象として安全・安心な子どもの居場所を提供し、スポーツや文化活動、地域住民との交流活動等を行う取り組みです。江南市での実施日は、月・水・金曜日の週3日間となります。[フジっ子教室]
少年センター	就学児童の子どもや、その家族が持つ悩み（友人関係・いじめ・不登校・家族関係など）についての相談窓口です。
複合施設	複数の異なる機能を有する施設が、1つの建築物の中に集約された施設です。

（※）の表示のある事業は、一定の利用者負担（利用料）が必要となります。利用者の負担無しとした場合でも、保険料などの実費が必要なサービスもあります。

また、現在、江南市では実施していない施設やサービスも含まれています。



ここから、アンケート調査のスタートです！
設問は、全部で**31問**（自由回答除く）あります。
（回答目安時間：約20分）
お手数ですが、最後までご回答をよろしくお願いします。

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの小学校区について、お答えください。
（○は1つ。わからない場合は、お住まいの町名を記入してください。）

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 古知野東小学校区 | 7. 宮田小学校区 |
| 2. 古知野西小学校区 | 8. 草井小学校区 |
| 3. 古知野南小学校区 | 9. 藤里小学校区 |
| 4. 古知野北小学校区 | 10. 門弟山小学校区 |
| 5. 布袋小学校区 | 11. わからない（町名： _____） |
| 6. 布袋北小学校区 | |

2. お子さんをご家族の状況について

問2 お子さんの①生年月、②あて名のお子さんを含めたお子さんの数、③兄弟がいる場合、末子の生年月月をご記入ください。あて名のお子さんが末子の場合は、記入不要です。（□内に数字で記入）

①生年月(数字を記入)	平成 □□ 年 □□ 月生まれ
②あて名のお子さんを含めたお子さんの数	□□ 人
③末子の生年月(数字を記入)	平成 □□ 年 □□ 月生まれ

問3 あて名のお子さんとの同居の状況について、お答えください。（あてはまる番号すべてに○）続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 父母同居（単身赴任別居等を含む） | 4. 祖父同居 |
| 2. 父同居（ひとり親家庭） | 5. 祖母同居 |
| 3. 母同居（ひとり親家庭） | 6. その他（ _____ ） |

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。（○は1つ）
※お子さんからみた関係でお答えください。

- | | |
|-------|-----------------|
| 1. 母親 | 3. 祖父母 |
| 2. 父親 | 4. その他（ _____ ） |

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（○は1つ）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 ご家庭において、あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 父母ともに | 5. 主に母親と祖父母 |
| 2. 主に母親 | 6. 主に父親と祖父母 |
| 3. 主に父親 | 7. 父母と祖父母 |
| 4. 主に祖父母 | 8. その他 () |

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっているのはどなた(または機関)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------|----------------------|
| 1. 父母ともに | 6. 放課後子ども教室 (フジッ子教室) |
| 2. 母親 | 7. 学習塾 |
| 3. 父親 | 8. 習い事教室 |
| 4. 祖父母 | 9. 児童館 (一般利用) |
| 5. 学童保育所 | 10. その他 () |

問8 お子さんの保護者の勤務先について教えてください。①母親、②父親それぞれについてお答えください。勤務先が市外の場合は、勤務先の市町村名を記入してください。

※母子家庭の場合は母親欄のみ、父子家庭の場合は父親欄のみ、また、養育者が祖母、おば等の場合は母親欄、祖父、おじ等の場合は父親欄にお答えください。この設問以降についても、母親、父親の欄がある場合は、同様にお答えください。

【あてはまる番号1つずつに○】

①母親	②父親	保護者の勤務先
1	1	市内
2	/	市外 (勤務先の市町村名:)
/	2	市外 (勤務先の市町村名:)
3	3	就労していない・通勤していない

問9 勤務先への交通手段について教えてください。①母親、②父親それぞれについてお答えください。

【あてはまる番号すべてに○】

①母親	②父親	勤務先への交通手段
1	1	自家用車 (バイク含む)
2	2	バス
3	3	江南駅から、電車通勤
4	4	布袋駅から、電車通勤
5	5	江南、布袋駅以外の駅から、電車通勤
6	6	自転車
7	7	徒歩
8	/	その他 ()
/	8	その他 ()

3. お子さんの育ちをめぐる環境について

問10 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問11 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所がありますか。(○は1つ)

1. いる／ある ⇒問11-1へ
2. いない／ない ⇒問12へ

問11-1 問11で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 10. 少年センター |
| 2. 父母(子どもの祖父母) | 11. 保健センター |
| 3. 友人や知人 | 12. 児童館 |
| 4. 隣近所の人、地域の知人 | 13. 市の相談窓口担当者 |
| 5. 職場の人 | 14. 病院・かかりつけ医師 |
| 6. 小学校の保護者仲間 | 15. 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 7. 子育てサークルの仲間 | 16. 民間の電話相談 |
| 8. 小学校の教諭 | 17. インターネットや育児書で解決策を探す |
| 9. 適応指導教室 | 18. その他() |

4. お子さんの保護者の就労状況について

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

①母親、②父親それぞれについてお答えください。

【あてはまる番号1つずつに○】

①母親	②父親	就労状況
1	1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2	2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3	3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4	4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5	5	以前は就労していたが、現在は就労していない
6	6	これまで就労したことがない

問12-3へ

問12-1へ

問12-1 問12で「1.」～「4.」(就労している)のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
以下の(1)、(2)の設問にお答えください。

(1) 1週当たりの就労日数、1日当たりの平均就労時間(残業時間を含む)を①母親、②父親それぞれについて、□内に数字で記入してください。日数や時間が一定でない場合は、最も多いパターンで、産休・育休・介護休業の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。


	1週当たりの就労日数	1日当たりの平均就労時間 (残業含む)
①母親	□ □ 日	□ □ 時間
②父親	□ □ 日	□ □ 時間

(2) 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻について、□内に数字で記入してください。((例)08時台、18時台)


①母親、②父親それぞれについてお答えください。

時間が一定でない場合は、最も多いパターンで、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(自宅で自営をしている方は記入不要です)

①母親	平均的な家を出る時刻	平均的な帰宅時刻
平日	□ □ 時台	□ □ 時台
土日祝	□ □ 時台	□ □ 時台

(土日祝の出勤がない場合は、欄に斜線  をお願いします)

②父親	平均的な家を出る時刻	平均的な帰宅時刻
平日	□ □ 時台	□ □ 時台
土日祝	□ □ 時台	□ □ 時台

(土日祝の出勤がない場合は、欄に斜線  をお願いします)

問12-2 問12で「1.」～「4.」(就労している)のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
転職等の希望はありますか。回答後は問13へお進みください。

(1) 問12で「1.」または「2.」(フルタイムで就労している)に○をつけた方

【あてはまる番号1つずつに○】

①母親	②父親	転職等の希望
1	1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)の就労を続けることを希望
2	2	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)への転職等の希望がある
3	3	就労をやめて子育てや家事に専念したい

(2)問12で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方

【あてはまる番号1つずつに○】

①母親	②父親	転職等の希望
1	1	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転職等の希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転職等の希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望
4	4	就労をやめて子育てや家事に専念したい

問12-3 問12で「5.」または「6.」(就労していない)に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

① 母親について

【あてはまる番号1つに○。□内に数字で記入】

	就労希望
1	子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
2	1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに働きたい
3	<p>すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい（あてはまるカナ1つに○）</p> <p>ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア.」以外）</p> <p>→1週当たり <input type="text"/> 日／1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間</p>

② 父親について

【あてはまる番号1つに○。□内に数字で記入】

	就労希望
1	子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
2	1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに働きたい
3	<p>すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい（あてはまるカナ1つに○）</p> <p>ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア.」以外）</p> <p>→1週当たり <input type="text"/> 日／1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間</p>

5. 放課後等の過ごし方について

問13 あて名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。

- ・週の利用日数は、合わせて週5日(月曜～金曜)になるように記入してください。
- ・「学童保育(※1)」の場合には、利用時間を記入してください。
- ・時間帯は、24時間制「(例)18:00」でお書きください。

【あてはまる番号すべてに○】

過ごしている場所	日数(数字を記入)
1. 自宅	週 日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日
3. 習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週 日
4. 児童館	週 日
5. 学童保育(※1)	週 日
選択した方は⇒問13-1へ	下校時刻～〔 : 〕
6. 放課後子ども教室(フジッ子教室)(※2)	週 日
7. ファミリー・サポート・センター	週 日
8. その他(公民館、公園など)	週 日

※1 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。一定の利用料金がかかります。江南市では小学1～4年生が対象です。

※2 保護者の就労の有無に関わらず、小学6年生までの児童を対象として安全・安心な子どもの居場所を提供し、スポーツや文化活動、地域住民との交流活動等を行う取り組みです。江南市では呼称「フジッ子教室」として、月・水・金曜日の週3日間実施しています。

問13-1 問13で「5. 学童保育」に○をつけた方にうかがいます。

学童保育を利用している理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 現在就労しているから
2. 家族・親族などを介護しなければならないから
3. 病気や障害を持っているから
4. 学生であるから
5. その他 ()

問13-2 問13で「5. 学童保育」に○をつけた方にうかがいます。

学童保育に今後希望することは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 利用時間を延長してほしい
2. 日曜日・祝日も開いてほしい
3. 対象学年を拡充してほしい
4. 施設を整備してほしい
5. 指導内容を工夫してほしい
6. 費用負担(利用料)を安くしてほしい
7. その他 ()
8. 現在のままでよい

問14 学童保育について、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。

(①～④のそれぞれについて、「1. 」か「2. 」のどちらか1つに○)
 利用希望がある方は、利用したい日数と時間帯をお答えください。
 時間帯は、24時間制「(例)09:00～18:00」で記入してください。

	A. 利用希望 (1つに○)	B. 利用日数 (数字を記入)	C. 利用したい時間帯 (数字を記入)
①平日	1. あり → 2. なし	1週間あたり 〔 〕日	下校時刻～〔 : 〕
②土曜日	1. あり → 2. なし	1. ほぼ毎週 2. 月に1～2回	〔 : 〕～〔 : 〕
③日曜日・祝日	1. あり → 2. なし	1. ほぼ毎週 2. 月に1～2回	〔 : 〕～〔 : 〕
④夏休み・冬休み などの長期休暇中	1. あり → 2. なし	1週間あたり 〔 〕日	〔 : 〕～〔 : 〕

問15 あて名のお子さんは、現在、放課後子ども教室(フジっ子教室)を利用されていますか。(○は1つ)

1. 利用している
2. 利用していない

問16 放課後子ども教室(フジっ子教室)について、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(○は1つ)

希望がある方は、おおよその利用希望回数を記入してください。(現在と同程度利用したい方も、回数を記入)

1. 利用したい ⇒週〔 〕回もしくは月〔 〕回
2. 特に利用したくない(必要がない)

残りの設問は、あと**半分**です！(残り回答目安時間：約10分)

最後まで、ご回答をよろしくお願ひします。



6. お子さんの病気の際の対応について

問17 この1年間に、お子さんが病気で学校などを休んだことがありましたか。(○は1つ)

1. あった ⇒問17-1へ 2. なかった ⇒問18へ

問17-1 問17で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。
この1年間で、お子さんが病気で学校などを休んだときの対処方法をお答えください。
また、半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

【あてはまる番号すべてに○。日数を口内に数字で記入】

1年間の対処方法		年間日数 (数字を記入)	
1. 父親が休んだ			日
2. 母親が休んだ			日
3. 親族（同居者を含む）・知人に子どもをみてもらった			日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた			日
5. 病児・病後児の保育を利用した			日
6. ベビーシッターを利用した			日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した			日
8. 子どもだけで留守番をさせた			日
9. その他 ()			日

問18へ

問17-2 問17-1で「1. 」または「2. 」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(○は1つ。
日数についても口内に数字で記入)

※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい 日 ⇒問17-3へ
2. 利用したいとは思わない ⇒問17-4へ

問17-3 問17-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
その場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと感じられますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園・保育園（所）等に併設した施設（複合施設）で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他 ()

問17-4 問17-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思う理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（)

7. お子さんの一時預かり（日帰り）について

問18 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

【あてはまる番号すべてに○。直近1年間の利用日数を口内に数字で記入】

問19へ
↓
問18-1

利用している事業	年間日数 (数字を記入)	
1. ファミリー・サポート・センター		日
2. 認可外保育施設		日
3. ベビーシッター		日
4. その他（)		日
5. 利用していない		

問18-1 問18で「5. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない（事業名：)
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（)

問19 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。(利用の希望がある方は、利用目的まで選んでください。日数についても口内に数字で記入)

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用の希望 (○は1つ)、利用目的 (あてはまるカナすべてに○)	年間希望日数 (数字を記入)	
1. 利用したい		日
ア. 私用 (買物、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の習い事等)、リフレッシュ目的		日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の通院等		日
ウ. 不定期の就労		日
エ. その他 ()		日
2. 利用する必要はない ⇒問20へ		

問19-1 問19で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問19の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園・保育園 (所) 等に併設した施設 (複合施設) で子どもを保育する事業
2. 幼稚園・保育園 (所) 以外で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

8. お子さんの宿泊を伴う一時預かりについて

問20 この1年間に、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか (預け先が見つからなかった場合も含みます)。(日数については口内に数字で記入)

有無 (○は1つ)	1年間の対処方法 (あてはまるカナすべてに○)	年間日数 (数字を記入)	
1. あった	ア. 親族 (同居者を含む) ・知人にみてもらった		泊
	イ. 子育て短期支援事業 (ショートステイ) を利用した (児童養護施設や乳児院で、一時的に子どもを預かる事業)		泊
	ウ. 保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した		泊
	エ. やむをえず子どもを同行させた		泊
	オ. やむをえず子どもだけで留守番をさせた		泊
	カ. その他 ()		泊
2. なかった			

9. 仕事と家庭（子育て）との両立について

問21 仕事と子育てを両立する上で、勤務先に期待することについてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. フレックスタイム制・時短勤務などの柔軟な働き方
2. 柔軟に休暇がとれる制度や職場環境
3. 職場の上司や同僚の子育てに対する理解や協力
4. 在宅勤務
5. 子育ての経済的な支援
6. 残業の免除
7. 育児休業取得の積極的な推進
8. 育児休業後の職場復帰の支援体制
9. その他（

10. 地域の子育て支援サービスについて

問22 あて名のお子さんは、現在、児童館（一般利用）を利用していますか。（○は1つ）
利用されている方は、おおよその利用回数も記入してください。

1. 利用している ⇒週〔 〕回もしくは月〔 〕回
2. 利用していない

問23 児童館（一般利用）について、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思えますか。（○は1つ）

希望がある方は、おおよその利用希望回数を記入してください。（現在と同程度利用したい方も、回数を記入）

1. 利用したい ⇒週〔 〕回もしくは月〔 〕回
2. 特に利用したくない（必要がない）

11. 子育て全般について

問24 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いですか。（○は1つ）

1. そう思う
2. どちらかというと思う } 問25へ
3. どちらかというと思わない } 問24-1へ
4. そう思わない

問24-1 問24で「3. どちらかというと思わない」「4. そう思わない」に○をつけた方にうかがいます。

子育てが辛いと思う時はどんな時ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 時間などの制約や自由な時間が阻害される時
2. 子育てが思い通りにならない時
3. 身体や精神的な疲れがある時
4. 協力者や相談者がいない時
5. 自分の体調が悪い時
6. その他 ()

問25 江南市は子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかというと思おう
3. どちらかというと思わない
4. そう思わない

問26 あなたの近所や地域の人とのつきあいは、どの程度ですか。(○は1つ)

1. 困っているときに、相談したり助けあったりしている家庭がある
2. 食事に一緒に行くなど、家族ぐるみでつきあっている
3. お互いの家に遊びに行く近所の人がいる
4. ときどき立ち話をする程度
5. あいさつする程度
6. ほとんどつきあいはない

問27 あなたは、子育てしやすいまちの要素として、地域のつながり(ネットワークや団体)は必要だと思いますか。(○は1つ)

1. 大いに必要である
2. ある程度は必要である
3. どちらともいえない
4. あまり必要ではない
5. 必要ではない

問28 地域の子ども会活動に参加していますか。(○は1つ)

1. 現在参加している
2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい
3. 以前は参加していたが、今後は参加するつもりはない
4. 今まで参加したことはなく、今後も参加するつもりはない
5. わからない

問29 下記の事業や相談窓口で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

※事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

【①～⑦の項目ごとに、A～Cのそれぞれについて1つに○】

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①ファミリー・サポート・センター(※1) (学童等の送迎・子どもの預りなど)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②児童館・学習等供用施設の児童館活動	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③子育て短期支援事業 (ショートステイ)(※2)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④市役所子育て相談窓口(家庭児童相談)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤学童保育(※3)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥放課後子ども教室 (フジッ子教室)(※4)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦少年センター(※5)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

※1 育児の応援をしたい人(援助会員)が子どもを預かる事業です。

※2 子どもを養育している家庭で、保護者が疾病、出産、冠婚葬祭、育児疲れ等により子どもの養育が困難になる場合に、その子どもを児童養護施設や乳児院で一時的にお預かりする事業です。

※3 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。一定の利用料金がかかります。江南市では小学1～4年生が対象です。

※4 保護者の就労の有無に関わらず、小学6年生までの児童を対象として安全・安心な子どもの居場所を提供し、スポーツや文化活動、地域住民との交流活動等を行う取り組みです。江南市では呼称「フジッ子教室」として、月・水・金曜日の週3日間実施しています。

※5 就学児童の子どもや、その家族が持つ悩み(友人関係・いじめ・不登校・家族関係など)についての相談窓口です。

問30 あなたが、お子さんの子育てに関して悩んでいること、気になることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの病気や発育・発達に不安がある
2. 子どもの食事や栄養に不安がある
3. 子どもの遊ばせ方に不安がある
4. 子どものくせや性格に不安がある
5. 子どもの教育(学力、しつけ)に不安がある
6. 盗みやケンカなど、子どもの非行に不安がある
7. 子どもとの時間を十分にとれない
8. 子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に不安がある
9. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ない
10. 自分の自由な時間がもてない
11. 仕事が十分にできない
12. 夫婦で楽しむ時間がない
13. 子どもを叱りすぎているような気がする
14. 子育てにかかる経済的な負担が大きい
15. 子育てによる身体の疲れが大きい
16. 子どもを通じた親同士の付き合いに不安がある
17. その他()
18. 特にない

